



# 命 ひびき合い

北鹿島地区民 ひっきゃーで  
確かな学力 たくましい身心  
豊かな心を育て中

- ♥ 「月行事」の確認はスマホで確認が便利です。3カ月先も見られます「北鹿島小」でHPを検索
- ♥ 「校長ブログ」を週に2度は更新中。スマホで今のお子さんの学校生活を「見て」「認めて」「ほめて」ください
- ♥ 「令和5年度学校評価計画」ホームページにアップしました。



## 自然とふれあい、仲間と汗を流すたくましい北っ子

HP校長ブログより

令和5年7月22日(土曜)の黒髪少年自然の家です。子ども等は、管理棟に入って、職員の方の説明に耳を傾けています。この日の昼食は、自分たちで「カレー」をつくるのです。薪を鉋で割って、火を焚きつけたり、米を洗って炊いたり、全員で汗を流しました。職員の方の、後片付けの指導はたいへん厳しくて有難かったです。

食事後に「ニホントカゲ」を捕まえて、見せに来てくれた子がいました。この子は、前日も「ナナフシ」等、めずらしい生き物を見つけては教えに来てくれました。こんな子が同級生にいる5年1組の子等は、幸せだと思います。それぞれの良さが発揮され、笑顔あふれた二日間でした。



上の写真の子ども等の表情を見てください。学校に戻ってきて、飯盛先生の話をしている北っ子たちです。なんとたくましく輝いて見えることでしょうか。たくさんの先生方にキャンプ場に足を運んでいただきました。有難うございました。保護者の皆様、当日までの体調管理や美味しいお弁当の準備等、有難うございました。



## 輝く北っ子 おめでとう

- ・ 2023年 家族の絵コンクール  
入選 1年 富岡 るなさん
- ・ 第55回交通安全子ども自転車佐賀県大会  
第4位 5年 一ノ瀬 和巳斗(ないと)さん  
伊東 陽(ひまり)さん  
峰下 絆輝(きずき)さん  
向井 梨紗(りさ)さん
- ・ 読んでおきたい35冊 完読賞  
2年 早田 咲笑(さえ)さん  
小池 梨歌(りんか)さん  
5年 國廣 尚生(なお)さん

令和5年7月12日(水曜)に「平和学習」を行いました。6年生は、5月の長崎修学旅行で、二度と戦争を起こさない、起こさせないという強い気持ちを胸に「平和のバトン」を受け取ってきました。そのメッセージを下級生に、絵本の読み語りで伝えているのが右の写真です。2年1組川崎由美学級の子等は『へいわってすてきだね』の絵本の読み語りを聞いています。教室の後ろでそのような様子をおられるのは、学校運営協議会の委員の皆様です。



一番下の写真では、6年生の読み語り『へいわってどんなこと』を聞いた後の、1年1組中島絵梨香学級の様子です。担任が、1年生に分かるように、ともだちとなかよくすることの大切さを話して聞かせています。この後、子ども等は、読み語りの感想を書きました。

図書室の「たたみコーナー」には、戦争と平和の本コーナーがつけられています。夏休みに親子で読書をたのしまれてはいかがでしょうか？



## 今年の北鹿島の学力の育て方

ホームページに「令和5年度学校評価計画」をアップしています。学校は学び舎ですから、「学力の向上」を一番最初に記しています。令和5年度の取り組みは以下の5つです。

※一部表現を変えています

- 職員は、校内研究に積極的に取り組むとともに、メンタリングで、積極的に声をかけ合い、授業の見せ合いを年間2回以上行う。
- 児童は、タブレット端末を授業で活用し、家庭に持ち帰っての学習に取り組む。
- 3年生以上の児童は、自学ノートに取り組む。
- 家庭は、月に1度の「家読週間」に取り組み、読書習慣を根付かせる。
- 家庭は、毎月のノーテレビ・ノーゲームデーをがんばる（95%以上達成を目指す）。
- 児童は、学年に応じた本を選んで読む。

つぎに、令和5年4月18日に、行いました学力・学習状況調査の結果（国や県との比較 3ポイント以上の差があったら「やや高い」「やや低い」）をお伝えします。

- ◆3年生のNRT（標準学力検査）
  - 【国語】やや高い 【算数】やや高い
- ◆4年生のNRT
  - 【国語】やや低い 【算数】やや低い
- ◆5年生の佐賀県学力・学習状況調査
  - 【国語】やや低い 【算数】ほぼ同じ
- ◆6年生の全国学力・学習状況調査
  - 【国語】やや高い 【算数】ほぼ同じ

## 中学生でも

### 命ひびき合い

嬉しい話を聞きました。6月頃、1年生が登校中、倒れたのでしょうか、道でけがをして困っていたそうです。そこに通りかかった中学生の4人組が、それを見て、自宅まで送り届けてくれた、と聞きました。そのうちの一人は、昨年度の卒業生 森鳳丞（もり おうすけ）さんだったそうです。

立派に成長を続けてくれていることを嬉しく思いますし、北鹿島小学校の卒業生として誇りに思います。ありがとう、鳳丞さん。北っ子は、これからも、さらにたくましく優しく育ってくれるものと期待しています。